自伐型林業フォーラム

in 安芸高田市

地域で取り組む 災害に強いまちづくり

日時 2025 **10/4**(土) 17:00〜19:30

会場 八千代文化施設 フォルテ 文化ホール
（広島県安芸高田市八千代町佐々井1391-1）

申込締切 9/26(金)

参加費 無料

［基調講演］

小さな林業の大きな可能性
～地方創生と土砂災害防止のカギ『自伐型林業』～

NPO法人 自伐型林業推進協会
代表理事
中嶋 健造 氏

Profile *nakajima kenzou*
1962年生まれ。高知県在住。愛媛大学大学院農学研究科修了。NPO法人土佐の森・救援隊設立に参画、現在 理事長。2014年、NPO法人持続可能な環境共生林業を実現する自伐型林業推進協会（通称：自伐型林業推進協会）を立ち上げ、現在代表理事。

自伐型林業（じばつがたりんぎょう）とは

森林を所有または山主から借り受けて、自ら木を伐採し販売する自立・自営の林業です。

「多間伐施業」で長期的な経営を

２割程度の間伐を繰り返す「多間伐施業」と呼ばれる手法を用いて、採算性と環境保全を高い次元で両立する持続的森林経営を行い、長期的な経営を実現します。

コストを抑え、山への負荷も小さく

施業においては、チェーンソーによる伐採を行い、３トンクラスの小型バックホーにより「壊れにくい2.5ｍ以下の作業道」を敷設し、林内作業車や軽トラック、２トントラックなどにより搬出・運搬します。小型機械を使用することでコストを抑え、山への負荷も小さくできます。

「地方創生の鍵」として、全国各地で広がる自伐型林業

災害防止、獣害対策、移住者の呼び込みなどが期待できる自伐型林業は、国土の7割を占める山林を活用する「地方創生の鍵」として期待され、全国各地で広がっています。

お申込はこちらから

［お申込・お問い合わせ］：間伐で里山を元気にする「木の駅八千代」

左記の二次元コードから必要事項を入力いただくか、本紙裏面の内容を、メール/facebookまでご連絡ください。

Mail **miwashita3967@gmail.com**
TEL 090-9064-5325

木の駅八千代 検索

※当事業は「安芸高田市 2025年 まちづくり助成金」にて実施しています。

主催：間伐で里山を元気にする「木の駅八千代」　後援：安芸高田市、安芸北森林組合、ひろしまの森 構想プロジェクト

自伐型林業フォーラム in 安芸高田市　地域で取り組む災害に強いまちづくり　申込書

ふりがな	
お名前	
所 属	
電話番号	
Eメール	
住 所	〒
質問があればご記入ください。	

ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営にのみ使用いたします。

メール送信先　**miwashita3967@gmail.com**

会場アクセス

八千代文化施設　フォルテ

広島県安芸高田市八千代町佐々井1391-1

［お車でお越しの場合］フォルテ駐車場をご利用ください。

［主催団体］

間伐で里山を元気にする

木の駅八千代

・2017年11月、広島県安芸高田市八千代町を拠点に発足
・放置人工林の山主から依頼を受けて、出荷登録者が間伐・除伐、搬出を行い、その材を出荷する「木の駅」の活動を実施
・2024年より作業道敷設を開始

新規会員募集中！　詳しくはお問い合わせください。